

亀 田 郷 土 地 改 良 区

新潟県新潟市江南区東早通1丁目2番25号〒950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6756ホームページ http://www.kamedagou.jp

発行責任者

理事長 齋 藤 博 文





算 報 平成 29 年度

平成29年度の一般会計並びに特別会計を合わせた総 収入額は、20億3.698万円、総支出額は、19億4.351万 円となりました。

一般会計の収入では、組合費は4億5,436万円、納入 率は99.8%となりました。未納は76万円でした。

補助金・負担金・助成金は、9.142万円となりまし た。鳥屋野潟浄化対策事業や親松排水機場運転操作業 務などの受託金は、総額で4億7.132万円でした。基金 繰入は3億1,074万円で、支出額が確定したことなどに より予算比2,629万円の減額となりました。また、県営 事業分担金として3.372万円を日本政策金融公庫より借 り入れました。収入全体では、予算額に比べ2億8,097 万円の減額となりました。大きな要因は、受託事業を 翌年度へ繰り越したことなどによるものです。

次に支出ですが、事務費は予算比4,564万円減額の4 億1.114万円、維持管理費は予算比4.521万円減額の2 億2.344万円、団体営事業・県営事業分担金・県営附帯 事業などの事業費関係は予算比851万円減額の9.826万 円でした。

経常費の経費節減と、受託事業の事務費・工事雑費 の戻し入れ、維持管理費の揚水ポンプ夜間停止による 電気代の節約などで繰越金を出し、平成30年度当初予 算額通り2.200万円は繰り越しており、決算確定後の 7,146万円は、補正予算で共通基金へ1,768万円、財政 調整基金へ5.377万円をそれぞれ積み立てています。

基金につきましては、共通基金4,141万円の増額(預 かり敷金除く)、各区基金4.076万円の減額、決済金積 立金1,345万円の減額、財政調整基金708万円の増額、 退職給与積立金161万円の増額、発電施設管理積立金 200万円の増額、建物等更新積立金7千円の増額とな りました。

以上が、平成29年度の収支決算の概略です。

なお、平成30年3月末現在の組合員数は4,516名で、 前年度より51名減っています。

農地面積につきましては、田・畑合わせて24ヘク タールほど減り、4.210ヘクタールになりました。

一般会計・特別会計の収支決算、資産・負債等の詳 細につきましては、下記表をご覧ください。

平成29年度 決算概要

1. 一般会計収支決算書

収入決算額 支出決算額 1.597.740.121 円 1.504.278.122 円

				走打	欠年度繰越	93,461,999	3 円 (単位:	円)
		科 目		本年度決算額	本年度予算額	比較増減	付 記	
	1. 組	合	費	454,364,922	453,995,000	369,922	共通(全郷)、各区(1区・2区・5区)	
	2. 補	助	金	39,432,000	39,459,000	-27,000	国営造成施設管理体制整備促進事業、市単農業土木事業、水利施設整備事業ほか	
	3. 負	担	金	36,247,546	35,153,000	1,094,546	親松排水機場、適正化事業費、竹尾揚水機場修繕工事、水路整備ほか	
	4.助	成	金	15,742,589	17,175,000	-1,432,411	都市排水負担金、水利システム、浄化用水導入	
	5. 諸	収	入	6,928,180	2,026,000	4,902,180	未収賦課金、預金利子、雑入ほか	
収	6. 受	託	金	471,326,540	730,608,000	- 259,281,460	用排水路移設補償工事、親松排水機場管理事業、浄化対策、機場管理ほか	
人の	7. 財	産 収	入	6,009,600	6,020,000	- 10,400	農林中央金庫ほか出資配当金	
部	8. 立	替 金 戻	入	0	10,000	- 10,000		
	9. 繰	入	金	113,258,553	113,538,000	- 279,447	管財特別会計、特別会計亀田郷発電事業費より	
	10. 基	金 繰	入	310,742,602	337,039,000	- 26,296,398	共通基金、各区基金、決済金積立、退給積立、財政調整基金	
	11. 繰	越	金	109,962,589	109,962,000	589	平成28年度より	
	12. 借	入	金	33,725,000	33,726,000	- 1,000	県営事業分担金 基幹水利施設ストックマネジメント事業充当分	
	収	入 合 計		1,597,740,121	1,878,711,000	- 280,970,879		
	1. 役	員 給	与	28,925,593	31,431,000	- 2,505,407	役員報酬、旅費	
	2. 会	議	費	2,307,964	5,599,000	- 3,291,036	実費弁償、議案書印刷代ほか	
	3. 事	務	費	411,144,864	456,792,000	- 45,647,136	職員給与、需用費、自動車費、事業対策費、法定負担金、福利厚生費ほか	
	4. 総	代 選 挙	費	0	10,000	- 10,000		
	5. 財	産	費	107,373,987	109,194,000	-1,820,013	償還基金積立金、財政調整基金積立金	
	6. 負	担	金	3,104,873	3,512,000	-407,127	新潟県土地改良事業団体連合会、中東蒲原土地改良協議会ほか	
	7. 交	付	金	800,000	800,000	0	賦課金等徵収手数料	
	8. 工	区	費	86,690,000	86,690,000	0	通常工区費、特別工区費	
-t-	9. 維	持 管 理	費	223,448,990	268,662,000	-45,213,010	揚排水機、用水管理委員会、共通各区道水路管理、適正化事業ほか	
支出	10. 事	業	費	23,639,488	29,333,000	- 5,693,512	市単農業土木事業、農業水利施設保全合理化管理省力化施設整備事業ほか	
の部	11. 県営	営事業分担	金	74,338,009	75,455,000	-1,116,991	機場管理、基幹水利施設ストックマネジメント	
пр	12. 県営	営附帯事業	費	291,600	2,000,000	-1,708,400	県営附帯事業	
	13. 立	替	金	0	10,000	-10,000		
	14. 受	託	費	471,326,540	730,608,000	- 259,281,460	用排水路移設補償工事、親松排水機場管理事業、浄化対策事業、機場管理事業ほか	
	15. 負	債 償	還	9,721,877	9,928,000	-206,123	償還元金・利子	
	16. 諸	支	出	40,270,802	44,766,000	-4,495,198	(一財) 亀田郷地域センター助成、固定資産税、啓発情報費、組合費還付ほか	
	17. 退	職給与	金	19,393,535	19,421,000	- 27,465	役職員退職給与金	
	18. 繰	出	金	1,500,000	1,500,000	0	環境用水利活用事業	
	19. 予	備	費	0	3,000,000	-3,000,000		
	支	出 合 計	.]	1,504,278,122	1,878,711,000	- 374,432,878		

2. 特別会計収支決算書

(単位:円)

	会 計	収入決算額	支出決算額	差引次年度繰越
1.	管 財 特 別 会 計	269,979,574	269,979,574	0
2.	決済金特別会計	94,519,752	94,519,752	0
3.	特別会計環境用水利活用 事業費	3,356,202	3,356,202	0
4.	特 別 会 計 亀 田 郷 発 電 事 業 費	33,441,812	33,441,812	0
5.	特別会計亀田郷地区農業基盤整備促進事業費	25,518,300	25,518,300	0
6.	特別会計農地耕作条件改善事業費	12,424,680	12,424,680	0
	合 計	439,240,320	439,240,320	0

4. 負 債

(単位:円)

1. 流動負債	0
未払金	0
2. 固定負債	3,704,612,379
公庫資金等長期借入金	133,501,359
積立金	3,510,107,568
償還基金積立金 (共通)	334,253,137
償還基金積立金 (各区)	1,275,485,684
決済金積立金	1,155,353,031
退職給与積立金	628,570,479
施設管理積立金	17,641,954
建物等更新積立金	98,803,283
長期預り金	61,003,452
合 計	3,704,612,379

5. 地区別農地面積および組合員の状況

3. 資 産

O. A	12	(単位:円)
1. 流動資	産	94,231,823
現	金及び預金	93,461,999
未	収賦課金等	769,824
短	期未収金	0
2. 固定資	産	5,451,498,585
(1) 有	形固定資産	749,671,592
土	地	438,840,515
建	物	289,230,000
機	械器具	5,878,000
備	品	15,723,077
(2) そ	の他固定資産	4,701,826,993
基	本財産	300,106,159
特	定資産	4,401,720,834
	償還基金積立金 (共通)	395,256,589
	償還基金積立金 (各区)	1,275,485,684
	決済金積立金	1,155,353,031
	財政調整基金	829,355,030
	退職給与積立金	628,570,479
	施設管理積立金	17,641,954
	建物等更新積立金	98,803,283
	長期未収賦課金等	1,254,784
	合 計	5,545,730,408
·	·	

(単位: m³)

区分	組合員数		地区内農地面積	その他	^	計	
地区名	(人)	田畑計			農道・水路ほか	合	iΠ
第1区(横越)	943	8,784,192	908,360	9,692,552	2,043,269		11,735,821
第2区(大江山)	781	6,335,175	988,523	7,323,698	1,430,101		8,753,799
第3区(亀田)	698	6,622,339	818,035	7,440,374	1,116,665		8,557,039
第4区(両川)	460	5,374,581	627,339	6,001,920	423,656		6,425,576
第5区(曽野木)	484	5,526,668	564,985	6,091,653	1,191,844		7,283,497
第6区(鳥屋野)	141	186,585	109,663	296,248	1,070,971		1,367,219
第7区(山潟)	219	1,303,266	100,190	1,403,456	634,122		2,037,578
第8区(石山)	227	478,415	170,340	648,755	1,083,710		1,732,465
第9区(大形)	563	2,681,802	522,017	3,203,819	876,954		4,080,773
計	4,516	37,293,023	4,809,452	42,102,475	9,871,292		51,973,767

平成30年度 臨時総代会開催報告

平成30年7月20日亀田郷土地改良区大ホールにおいて、平成30年度第1回臨時総代会が開催され、議長に田中芳夫総代(大形)、副議長に石附九眞夫総代(両川)を選出し、平成29年度決算報告ほか7議案について原案どおり議決・承認されました。

平成30年度 第1回臨時総代会(平成30年7月20日)

付議事項

認第1号 平成29年度事業報告書・収支決算書・財産目録および基金積立金収支状況報告書の承認について

報第1号 平成29年度一般会計受託費の繰越明許費の報告について

報第2号 監査報告について

議第1号 団体営耕作条件改善事業(農地耕作条件改善事業)(定 率助成)の施行について

議第2号 団体営耕作条件改善事業 (農地耕作条件改善事業) の施 行について

議第3号 平成30年度受託事業 (田んぽダム排水施設設置工事) に ついて

議第4号 規約の一部改正について

議第5号 平成30年度収支補正予算案について



平成 29 年度 事業報告

〇水管理の状況

【用水】本用水は、沢海揚水機場4月19日、両川揚水機場4月23日、舞潟揚水機場4月22日、竹尾揚水機場4月20日で開始し8月31日には全ての揚水機場の運転を終了しました。経費節減のため管理期における夜間や降雨時には運転の停止を行い、揚水機場11カ所の運転時間が28,232.5 h、電力量が5,210,130kwhとなり、過去5カ年平均と比較して2,727.3 h及び443,203kwh少なくなりました。

【排水】平成29年度の年間降水量は2,137.0mmで過去5カ年平均と比較して349.1mm多くなりました。本所排水機場は7月2日から12月16日、蔵岡排水機場は7月2日から3月1日までの間で運転し的確な運転により管内の湛水・浸水被害を防止することができました。平成28年度と比較して運転日数で20日増、運転時間は300時間でした。

○事業の実施状況

【団体営事業】

①国営造成施設管理体制整備促進事業

(管理体制整備型) 阿賀野川左岸地区

郷内11地区で地元管理組織と維持管理協定を締結して、地域住民が農業用施設の役割を理解し維持管理を 実施しました。

②水利施設整備事業

(基幹水利施設保全型) 二本木地区

二本木排水路において排水路工延長37.2mを実施し、 農業用施設の機能保全を図りました。

③農業基盤整備促進事業

亀田郷第2地区、第3地区

圃場の畦抜きによる区画拡大と排水不良の解消を目指し、両地区合わせて区画拡大の面積20.3ha・暗渠排水の面積9.5haをそれぞれ実施しました。農家の規模拡大・利用集積の促進と作業効率の向上・維持管理の軽減を図りました。

④ 農地耕作条件改善事業

横越川根谷内地区、上早・木津・二本木地区、和田 第2地区、丸山・北山・善之丞組地区

農地の集積・集約化するため農地中間管理機構と連携し、4地区合わせた区画拡大面積26.5ha・暗渠排水面積0.9haそれぞれ実施し作業効率の向上・維持管理の軽減を図りました。

5農業水利施設保全合理化事業

(管理省力化施設整備)本所地区 用水補給管・調整バルブ1.0式実施しました。

⑥土地改良施設維持管理適正化事業

横越第2揚水機場・蔵岡 揚水機場のポンプ設備補修 1.0式をそれぞれ施工し施 設の保全と維持管理の軽減 を図りました。

⑦新潟市農業土木支援事業

3つの工区で用排水路工 を実施、また2つの工区で 原材料を購入し維持修繕工 事を実施しました。



【維持管理事業】

①共通路線

工事費29,911千円 (63件) 及び応急工事として4,743 千円 (18件) を実施し、施設の維持修繕を図りました。

②各区路線

工事費42,318千円(125件)で施設の維持修繕工事を 実施しました。

③環境用水利活用事業

舞潟揚水機場から非かんがい期に環境用水を導入して、郷内西側の農業用排水路の水質浄化・景観及び生態系の保全を図りました。

4 亀田郷発電事業

小松堀排水路の法面及び松山の土地改良用地を利用 して約800kwの発電施設を設置し、発電電力の売電に より維持管理費の負担軽減を図りました。

【受託事業】

①新潟県土木部 鳥屋野潟及び栗の木川浄化対策

②新潟県農地部 管理体制整備の推進活動

③新潟県農地部 親松排水機場運転操作管理

④新潟市 本所・蔵岡排水機場の運転管理

⑤新潟市 市道・県道整備に係る用排水路移

設補償工事

⑥新潟市 田んぼダム排水施設設置工事

⑦活動組織・広域活動組織

多面的機能支払交付金事業に係る 報告書類等の確認・作成などの支 揺業務

【県営事業】

①地盤沈下対策事業

新潟南部8期地区

用水路工として阿賀用水路延長217m、排水路工は 天野排水路事後調査1.0式それぞれ実施しました。整備 後は用水不足及び排水不良を解消し事業効果を発揮し ています。事業進捗率は87.1%です。

亀田郷阿賀地区

阿賀用水路の測量設計1.0式及び用水路工延長510m を実施しました。事業進捗率は20.2%です。

②基幹水利施設ストックマネジメント事業

亀田郷地区

糸魚堀排水路延長746m、他2路線については付帯 仮設工1.0式をそれぞれ実施しました。事業進捗率は 47.5%です。

③農業用河川工作物応急対策事業

沢海揚水機場地区

樋管・樋門の補修工1.0式を実施しました。事業進捗 率は55.2%です。



平成29年度 団体営事業等の施工状況

区分	事業名	地	X	名	施設	工事内容	事業量	本年度事業費 (千円)	備考	
	国営造成施設管理体制	阳龙	3 BZ 111.	≠⊭	多面的経費補助	_	1.0式	19,820	H12~H34	
	整備促進事業(管理体制整備型)	PPJ	野川	工件	計			19,820	111211104	
	水利施設整備事業	=	本	木	二本木排水路	排 水 路 工	L=37.2m	5,005	H27~H30	
	小 们		4	<i>/</i> /\	計			5,005		
			_ /nn 4		簡易ほ場整備	区 画 拡 大	A=20.3ha	20.866		
	農業基盤整備促進事業		日郷 日郷第		同勿は物定帰	暗 渠 排 水	A=9.5ha	20,000	H29	
					計			20,866		
補		横越上	川根早・	谷内木	簡易ほ場整備	区 画 拡 大	A=26.5ha	11,858	8 H29	
	農地耕作条件改善事業	津・和・	川早二田・之根・ オ第北丞	分末木2·組	同幼は勿正開	暗 渠 排 水	A=0.9ha	11,000		
助		善善	之 丞	組	計			11,858		
	 農業水利施設保全合理化事業	本		所	本所用水路	補給用水管・調整バルブ設置	1.0式	5,704	H29	
	展朱小们旭以怀王日廷儿尹朱	4			計			1129		
	土地改良施設維持管理適正化事業				横越第2揚水機場	ポンプ分解整備	1.0式	4,702	H29	
			_		蔵岡揚水機場	ポンプ付属機器補修	1.0式	6,977	H29	
					計			11,679		
	 新潟市農業土木支援事業		各工		用排水路·農道	1.0式	8,396	H29		
	机场印成未工小文级争未			X	計		8,396	1120		
	共通工事				共通路線	施 設 整 備・管 理	1.0式	80,457		
維持管理	各区工事				1区~9区各区路線	施 設 整 備・管 理	1.0式	42,318	1100	
管理	環境用水利活用事業	環境用水利活用事業		環境用水通水路線	用水管理·啓発普及	1.0式	3,356	H29		
	亀田郷発電事業				小松堀·松山 太陽光発電施設	維持管理費・建設費償還	1.0式	33,441		
	受託事業名	委	託	者	事業の)内容			期間	
	鳥屋野潟・栗ノ木川浄化対策	新	潟	県	(鳥屋野潟・栗ノ木川) 水質浄化のための	竹尾機場及び本所河川ゲート	の運転操作	18,720	4月~3月	
受	管理体制整備推進活動	新	潟	県	管理体制整備の推進活動(広報・啓発等)				4月~3月	
▽	親松排水機場運転管理	新	潟	県	親松排水機場の運転操作・保守点検・除塵作業				4月~3月	
	本所・蔵岡排水機場運転管理	新	潟	市	本所・蔵岡排水機場の運転管理		13,590	4月~3月		
託	用排水路移設補償工事及び測量設計	路移設補償工事及び測量設計 新 潟 市 市道・県道整備に係る用排水路移設工事及び測量設計						455,815	6月~3月	
	田んぽダム排水施設設置工事	新	潟	市	田んぽダム排水施設の設置工事	7,000	10月~3月			
	多面的機能支払交付金事業支援業務 活動組織 多面的機能支払交付金事業に係る報告書類等の確認・作成・提出などの事業支援業務							11,433	4月~3月	

平成29年度 県営事業の実施状況

区分	事業名	地区名	施設		工事内容				事業量	本年度事業費 (千円)	備考
	地盤沈下対策事業	新潟南部8期	阿賀幹線用水路・天野排水路	用	水	路	エ	等	L=217m	482,378	H21~H31
県	地盛况下 对來事未	亀田郷阿賀	阿賀用水路	用	水	路	エ	等	L=510m	420,788	H28~H35
営	基幹水利施設ストックマネジメント事業	亀 田 郷	丸山排水路・糸魚堀排水路・本所排水路	排	水	路	エ	等	L=746m	231,274	H26~H31
	農業用河川工作物応急対策事業	沢海揚水機場	沢海揚水機場取水樋管	樋飠	管・槌	通門 補	修工	等	1.0式	37,827	H27~H30

短

- 4月 23日 監事会
 - 24日 事業部会
 - 26日 総務部会
 - 〃 理事会
- 5月 16日 親松排水機場管理運営委員会· 県営事業説明会
- 6月 3日 亀田郷一斉清掃
 - 11日 事業部会
 - 21日 総務部会
 - 〃 理事会
 - 〃 財政・組織改革検討会
 - 22日 監事会

- 28日 新潟市土地基盤整備促進協議会 総会
- 29日 工事入札
- 7月 5日 小杉地区ほ場整備推進協議会運 営委員会
 - 9日 財政・組織改革検討会
 - 10日 理事会
- 18・19日 新潟市土地基盤整備促進協議会 北陸農政局訪問
 - 20日 臨時総代会
 - 30日 工事入札
- 8月 1日 監事会

- 7日 理事会
- 8日新潟市土地基盤整備促進協議会 農林水産省訪問
- 21日 財政·組織改革検討会
- 22日 監事会
- 27日 北陸農政局訪問
- 31日 工事入札
- 9月 11日 理事会
 - 〃 財政・組織改革検討会
 - 25日 亀田郷不法投棄対策連絡協議会 総会

財政・組織の見直しに関する事業経営コンサルタントについて

近年の農業情勢、社会情勢の変化に伴い、当改良区の財政・組織の運営にも、長期的な視点での健全化が必要不 可欠となっています。そうした中で、外部の専門家の指導助言をいただき、それらを参考にしながら、財政・組織 の健全化に向けた取り組みを進めております。

平成30年2月に、山田コンサルティンググループ(株)に、事業経営コンサルタント業務を依頼し、7月末に成 果報告を受けました。依頼内容は、①複式簿記の導入支援業務、②財務・経理・会計の現状分析、③コスト削減策 の提案、といたしました。

- ①の複式簿記については、今年7月の総代会で、平成29年度決算に関してモデル的な財務諸表(貸借対照表、正 味財産増減計算書)を提示しました。今後、必要な会計科目や証書・帳簿・規約類の整備や、会計システムの選定・ 導入などの準備を進め、平成31年度から複式簿記を導入する予定としています。
- ②③現状分析とコスト削減策については、厳しい現状が示されましたが、分析結果から、コスト削減の余地の大 きい費目の提示などがあり、毎年着実に削減に取り組めば、正味財産の減少に歯止めがかかる試算も示されました。 当改良区は、役員および工区長からなる「財政・組織改革検討会」を定期的に開催し、このコンサルタントの分 析・提言を検討することとしています。定款・規程の改定や、予算決算等財政上の措置に関しては、理事会および 総代会に諮り、安定的な財政の確立と組織の運営に向け前進して参ります。

亀田郷一斉清掃の開催

去る6月3日(日)午前9時から今年で16回目となる「亀田郷一斉清掃」が実施されました。特に田んぼや畑と いった農地周辺の環境維持のため、当日は農家の方、各工区・分区の役員、各自治会、新潟市職員、東日本高速道 路(株)、亀田郷建設業協会など主催・参加・協力団体の皆さん1,210人が全郷にわたり18班に分かれ、高速道路沿 線や水路、農道などのゴミ拾いを行いました。

収集されたゴミは、一般ゴミが5.4トン(うち燃えるゴミ3.8トン、燃えないゴミ1.6トン)、粗大ゴミがタイヤ103本、 テレビ24台、冷蔵庫7台、自転車6台など処理費に40万円も要しました。これを新潟市と東日本高速道路(株)と 土地改良区の三者で負担しました。

不法投棄のない地域を目指すべく地域住民の皆さま、そして引き続き組合員皆さまのご協力をお願いします。 ご参加された皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。この紙面を借りてお礼を申し上げます。









平成30年度 組合費

令書発行 10 月 5 日

10 月 22 日 期

- ・現金納入の場合は10月22日までに納めてください。
- ・口座振替の場合は10月22日に引き落とされます。

平成30年度賦課額 (10a当たり)

摘要	一般会	計(円)	計 (円)	備考
区分	共通費	各区費	F (F)	/ 加
第1区(横 越)	11,500	500	12,000	畑 (10a) につ
第2区(大江山)	11,500	500	12,000	いては定款第
第3区(亀田)	11,500		11,500	24条により田 の100分の25の
第4区(両 川)	11,500		11,500	額(共通2,875
第5区(曽野木)	11,500	500	12,000	円、各区125
第6区(鳥屋野)	11,500		11,500	円)
第7区(山 潟)	11,500		11,500	
第8区(石山)	11,500		11,500	
第9区(大 形)	11,500		11,500	

土地改良区からのお願い

組合員資格得喪通知について(農地法第3条)

土地改良区の賦課台帳は、組合員皆さまからの届出によって更新されます。農地を売買した場合は、速やかに「組合員資格得喪通知書」をご提出ください。手続を怠りますといつまでも組合費が売り手に掛かることになります。

なお、「組合員資格得喪通知書」をご提出いただいた際は、土地改良区の方で賦課地の調査等行い、場合によっては必要な手続きをお願いしますので、ご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

農地の転用について(農地法第4条・第5条)

ご自分の農地を自ら転用する場合や農地を売ったり貸したりして転用する場合、土地改良区への申請と共に決済金が必要となります。

◆決済金とは

- ・区域内における農地を宅地や公共事業用地(道路、水路敷等)など農地以外の用途に転用されますと当該受益面積が減少し、償還金や将来の維持管理費を残された農地の組合員が負担することになり、その過重負担を招くことのないように農地を転用するとき土地改良法(第42条)に基づき一定額を納めていただくものです。
- ・決済金の算定にあたっては毎事業年度のはじめに次 年度以降の債務額、県営事業分担金、団体営事業負 担金のほか将来の維持管理費や事務費なども組み入 れて算定し、理事会において決済金の額を決定して います。
- ・平成30年度の農地転用に伴う決済金は、次のとおり となります。

田 642,000円 (10a当たり) 畑 160,000円 (10a当たり)

(地目変更は10a当たり482,000円)

手数料について

土地改良区の許可書、同意書、意見書又は証明書その他 これに類する文書を交付する場合は、手数料として1,080円 (事務手数料+消費税)を納入いただきます。

賦課内訳書の確認について

賦課令書の配布と併せて賦課内訳書もお送りしております。今一度、現在ご自身がお持ちの農地をご確認いただきますようお願い申し上げます。

何かお気付きの点やご不明な点等ございましたら、地区 事務所までお問い合わせください。

ご指摘の点につきましては、実地調査し、所定の手続き を行った上で処理させていただきます。

他目的使用について

土地改良区が管理する農道や水路を農業以外の目的で使用する場合、土地改良区の許可が必要となりますので、速やかに「土地改良財産他目的使用申請書」をご提出ください。

使用期間は最大で5年間です。引き続き使用する場合は 更新手続きが必要です。

無断で使用している場合、直ちに撤去命令を発し、原形 に復するため復旧工事等の費用をご負担いただきます。

なお、広告看板は許可いたしません。

他目的使用に伴う納入額は次のとおりとなります。

- 1. 使用料金(5年分)
 - ①乗入れ(橋など) 1 ㎡当たり 7,200円/5年間
- ②浄化槽排水 1 人槽当たり 1.800円/5年間
- ③ガス管・上下水道管 家庭引込 免除
- 2. 消費税 (現行8%)

申請様式のダウンロードについて

土地改良区への申請や届出等の様式がホームページから ダウンロードできるようになりました。形式はExcel(エク セル)とWord(ワード)をご用意しましたのでご利用くだ さい。

なお、ご提出いただく際は、関係図面や関係資料の添付を要しますので、ご不明な点は、土地改良区本部又は本部1Fの各地区事務所へお問い合わせください。

ホームページアドレスは次のとおりです。

http://www.kamedagou.jp/download/

灯油の流出事故防止について

一年を通して用水路・排水路への油の流出事故が絶えません。

消防署や警察署から農家の皆さまへ啓発をお願いされて おります。

油類の流出は火災の危険性だけではなく周辺の自然環境 にも深刻な影響を与えかねません。

万が一農地にまで汚染が広がってしまいますと、作付け 補償や土壌改良などその補償は計りしれません。

今一度、身の回りの屋外・屋内の貯蔵施設をご確認頂きますようお願いします。

農家の皆さまにお願いしたいこと

- ①ホームタンクからポリタンクへの小分け中は、絶対 にその場から離れない。
- ②小分け後は、しっかりとバルブを閉めたことを確認する。
- ③ビニールハウスや作業小屋への配管に異常がないか確認する。
- ④除雪や草刈り作業によってバルブや配管を痛めないように注意する。

亀田郷地域センターだより

地域センターは、農家の皆様をご支援し、農業の発展を通して地域に貢献いたします。

一般財団法人 亀田郷地域センター

〒950-0148

新潟県新潟市江南区

東早通1丁目2番25号(亀田郷土地改良区2階)

TEL(025)381-7816 FAX(025)381-1215

HP http://www.kchiikicenter.jp

鳥屋野潟に親しもう

平成30年7月29日(日)、いくとぴあ食花を会場に、一般市民の方々から鳥屋野潟を身近に感じてもらうためのイベント、「とやの潟環境舟運」が開催されました。訪れた参加者は、カヌーや板合わせ舟、竹いかだ舟に乗り、普段は味わうことの出来ない、鳥屋野潟や新堀排水路での水辺活動を体験しました。

また、特設テントでは、鳥屋野潟の水質と密接に関わる下水道事業の紹介や、実施中の 鳥屋野潟浚渫工事を説明したパネル展示が行われ、親子で楽しく学習する姿が見られま した。

主催は、新潟市南商工振興会や鳥屋野潟漁協、山潟コミ協などの地域の団体を中心に構成される実行委員会で、当センターも参画しました。

鳥屋野潟は、農業用の排水系統の一部であり、亀田郷の農業にとって無くてはならない 重要な施設です。ほかにも、水害防止の調整池としての機能や生態系維持、都市の温度上 昇抑制など多面的機能を有しています。当センターは、こうした鳥屋野潟の持つ重要な役 割りを、広く地域の皆様に知っていただく活動に協力・支援を行っています。



親子でカヌー体験



子供達に人気の生物観察コーナー (写真は亀)

アスパーク祭りで農業を PR

平成30年6月3日(日)、晴天に恵まれた中、江南区茅野山において「アスパークまつり」が開催され、多くの来場客で賑わいました。

亀田農業者会議の皆さんによる野菜販売は、祭り終了時刻の1時間前には完売となる盛況ぶりでした。金魚すくいならぬ、

「トマトすくい」も人気で、お客さんを楽しませていました。

トラクター、コンバインの展示コーナーでは、大人から子供まで大勢の方々が試乗体験しました。新型トラクターの乗り心地のいいシートやオートエアコン、ステレオなどの充実した設備に皆さん驚かれていました。「これなら快適に農作業できますね」と、農業へのイメージを変えられた方もいたようです。





野菜販売と農機具展示

藤五郎梅の収穫体験会

平成30年6月23日(土)、亀田特産の藤五郎梅をより多くの人から知ってもらおうと、 江南区長潟の梅林において、「グリーンサークルにいがた」活動を進める(株)テレビ新 潟放送、亀田梅実組合、そして当センターの共催で、梅収穫体験会を開催しました。

梅を収穫した後は、会場を長潟ふれあいセンターに移し、梅シロップ作り体験や新潟

農業普及指導センターと江南区産業振興課の協力による「梅クイズ」なども行いました。約50名の参加者は、亀田の梅の歴史や梅の効能などを楽しみながら学んでいました。

体験会の模様は、7月7日、9日(再放送)にテレビ 新潟で放映されました。



松本亜美アナの進行による梅クイズ



藤五郎梅だよ



昼食は新之助のおにぎり